

クラスの様子【2月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 身の回りの自分で出来る事を自分でする。気に入った玩具でじっくり遊ぶ。

1月は体調を崩してしまう子が多く、室内で過ごすことが殆どで、滑り台や好きな玩具で遊びました。滑り台は子ども達も好きで、月齢の近い子ども達同士で3つのグループに分かれて遊びました。お友だちと順番を守って滑れる子、滑ることが楽しい子、全身を使って上ったりすることが楽しい子と様々な姿がありました。また、活動や遊びの中で、「〇〇くーん」とお友だちの名前を呼んで誘ったり、一緒に楽しんでいました。生活の中では、オムツ替えの時、自分でズボンやオムツの着脱にチャレンジしたり、給食の時はスプーンやフォークを使い、使っていない手でお皿を持ったり、手を添えることが出来るようになってきた子もいました。個人差はありますが、少しずつ“自分で”という気持ちも芽生えてきているので、個々の成長に合わせて関わっていきたいと思います。まだまだ寒く、体調の気になる時期なので手洗い、換気など十分感染予防に気を付けていきたいと思います。 2月から、ゆめかちゃんがひよこ組にはいります。(伊達)



●りす組(もも) **今月の目標** 色々な友だちと関わって遊ぶ楽しさを知り、身の回りのことは自分でしてみようとする。

1月はたくさん雪が降り、今の時期にしかできない遊びを楽しみました。雪の上を歩くとザクザク音がすること、触ると冷たくずっと触っていると手が痛くなってしまうことなど実際に見て、触れて体験することができました。中には手や足が痛くて泣いてしまう子もいましたが、これも子どもたちの生きる力になっていくのだと思います。4月にはりす組の子ども達もうさぎ組になります。今から少しずつ移行に向けて、いちごグループと合同で遊んだり、生活習慣をもう一度見直したり環境を整えていきたいと思います。自分で出来ることも増えてきているので、一つ大きくなることに期待を持ち生活できるよう、新しい環境に馴染んでいけるようにしていきたいと思います。(片岡)



●りす組(いちご) **今月の目標** 食事・排泄・着脱など自分でやろうとする意欲を持つ。

1月は、雪遊びを楽しみました。足で踏んでザクザクする音の所、ツルツルと滑る所、ふわふわな雪、カチカチの雪など、見て触れて、体で感じたりと日によって違う雪の感触を楽しんでいました。子どもによって遊び方も様々でしたが、冬にしか体験できない自然を十分に楽しむことができたと思います。りす組では一年間を通して、自分のことは自分でするように朝の身辺整理やオムツ、ズボンの着脱を毎日一人ひとりのペースに合わせて取り組んできました。子ども達も自分で出来ることが増えてきました。2月には少しずつうさぎ組への移行に向けて子ども達が安心して過ごせるように進めていきたいと思っています。(澤井)



●赤うさぎ組 **今月の目標** お遊戯会の練習を通して、音楽に親しみ、聞いたり、身体を動かしたりする事を楽しむ。

お遊戯会でうさぎ組はダンスとセリフを組み合わせた劇をします。ダンスには4つの曲があるので、歌に慣れ親しんだ頃、子ども達に好きなものを2つずつ挙げてもらいそれぞれの希望と人数の調整をしながら4つのダンスグループ(役)に分かれました。暫くの間は自分がどのグループなのかなかなか覚えられない子もいましたが、グループ毎にゲームをしたり、散歩に出掛けたり、胸に印を付けながら練習を繰り返す中で「僕、私は〇〇グループ!」とだんだん意識が高まってきた様です。お遊戯会への取り組みを通して、子ども達が「みんなで何かをするのは楽しい!」とたくさん感じてくれるといいなと思います。(キム)



クラスの様子【2月号】

●白うさぎ組 **今月の目標** 生活習慣を身に付け自発的な行動が出来るようにする。

うさぎ組で初めてのお遊戯会！ 大きな舞台に立つということはとても緊張したと思いますが、4月の頃とは違うひとまわり成長した姿を見て頂けたと思います。練習では初めから楽しくダンスをする子、恥ずかしくてなかなか身体が動かなかった子と様々でしたが、以上児さんの劇を見て刺激を受け、最後は自信を持って楽しくダンスをすることができました。今月は移行に向けて幼児棟へ遊びに行ったり、一緒に給食を食べたりする事が多くなりますが、以上児への憧れの気持ちと新しい生活への戸惑いの気持ち、色んな気持ちを受け止めながら無理せず進めていきたいと思います。(窪田)



●とちのき組 **今月の目標** 異年齢でのかかわりの中でお互いに刺激し合いながら、様々なことに積極的に挑戦しようとする。

1年間の中での大きな行事、おゆうぎ会も無事終わりました。子ども達は、お客さんの前に立つ緊張感を味わいながらも、友だちと息を合わせてセリフを言ったり、踊ったりと一人ひとり一生懸命頑張っていました。大きな舞台に立つことで大きな自信にも繋がったと思います。4月から取り組んでいる『植物リレー』。これまで、季節ごとに様々な植物に触れ、いろいろな遊びに繋げてきました。自分たちが経験した遊びをおゆうぎ会の劇の中に取り入れたことで、1年間とちのきぐみで過ごしてきたことを思い出しながら、楽しく演じることができました。2月からは進級に向けて、年齢別での活動も増えてきますが、とちのきぐみで過ごす時間を大切にしながらたくさん楽しい思い出を作りたいと思います。(平塚)



●くめぎ組 **今月の目標** 十分に身体を動かし、色々な運動遊びに積極的に取り組む。

一年の大イベント、お遊戯会が終わりました。待ちに待った当日、舞台袖での子ども達は「なんか緊張する」と口にしたたり、不安そうな表情を見せる子もいました。でも舞台に立つと堂々と演じ、終わった後は「たのしかったー！！」と達成感を感じ、皆生き生きとしていました。今まで一生懸命練習してきたからこそ、この達成感、満足感を感じられたのだと思います。又この“楽しかった”その言葉は、私達保育士にとっても、すごく嬉しい一言でした。本番の姿だけでなく、今まで練習してきた過程も通してこの経験はきっと、子ども達の成長につながった事だと思います。先月は大雪が降り、嬉しさや楽しさを友だちと共感しながら、全身で雪遊びを楽しみました。雪合戦の他に、色水で雪に絵を描いたり、雪の滑り台やかまくらを作ったりと貴重な体験ができました。まだまだ寒い冬が続きますが、春の訪れを楽しみにしながら、これからもこの時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。(坂)



●さくら組 **今月の目標** 仲間意識を深めるなかで、お互いの良さを認め合い、楽しく生活する。

先日はおゆうぎ会にご参加いただきありがとうございます。1月はほとんど毎日おゆうぎ会に向けての活動となりました。本番前の1週間は欠席する子が多かったため一緒にセリフを言うお友だちがいないこともありましたが、今まで他の子に頼っていた子も一人で頑張ろうとする姿がありました。また、不安そうな年少さんがいると一緒にセリフを言ったり、手をつなぎ一緒に動いてあげるライオンさんの優しい行動も見られました。そして、本番では緊張したり、楽しそうな姿など様々な子どもたちの姿がありましたが、どの子も自分らしさを発揮し、しっかりやりきることができました。このようにおゆうぎ会までの過程や本番を通して様々なことを経験し子どもたちはひとまわりもふたまわりも成長できたのではないかと思います。残り2か月、たくさんの方に挑戦し、たくさんの人と関わり更に成長して行ってほしいと思っています。(真里亜)

